

順序	発 言 者		答弁を求める者	
	氏 名	会 派 名	市 長 関 係 局 長	教 育 長
16	和 る り か	立 憲 社 民		

発言の要旨

<p>1 未来を担う子どもが、今を幸せに生き、夢や希望を抱くことのできる鹿児島市について</p> <p>(1) 悩みを抱える児童生徒への教育委員会における教育相談体制の充実について</p> <p>① 児童生徒や保護者の悩みに対して相談活動を行うスクールカウンセラーについて</p> <p>ア. 配置人数と派遣している学校数及び派遣回数の変遷（過去5年間）</p> <p>イ. 相談件数の推移（過去5年間）と推移への見解</p> <p>② 関係機関と連携して児童生徒が置かれている環境改善を支援するスクールソーシャルワーカーについて</p> <p>ア. 配置人数の変遷（過去5年間）及び派遣方法</p> <p>イ. 対象者数及び関係機関との連携回数の推移（過去5年間）と推移への見解</p> <p>③ 教育相談の充実に向けた本年度の新たな取組について</p> <p>ア. 派遣や連携等に関する取組</p> <p>イ. 児童生徒への取組</p> <p>(2) 鹿児島市が取り組む「こどもの未来応援条例」について</p> <p>① 理念</p> <p>② 啓発の具体と具体的な取組状況</p> <p>③ 本条例と「鹿児島市こども計画」の関係性と今年度の策定状況</p> <p>④ 「子どもの権利条約」が根底にあるまちづくりについての市長の見解</p> <p>2 特別支援教育について</p> <p>(1) 特別支援学級と通級指導教室の概要</p> <p>(2) 過去5年間における、小・中学校別の特別支援学級に在籍する児童生徒と通級指導教室を利用する児童生徒の人数の推移</p> <p>(3) 通級指導教室について</p> <p>① 通級指導教室の種類</p> <p>② 2020（令和2）年度と2024（令和6）年度の小・中学校別の設置教室の数</p> <p>③ 2024（令和6）年度における校内にある通級指導教室（自校通級）を利用する子供の人数（小・中学校別）</p> <p>④ 学校外にある通級指導教室（他校通級）を利用している子どもの人数（小・中学校別）</p> <p>⑤ 移動手段と片道にかかる時間</p> <p>⑥ 巡回型通級指導教室の開設に向けて</p> <p>(4) インクルーシブな学校づくりに対する教育委員会の見解</p>

3 学校給食について

(1) 物価高騰による学校給食費への影響について

①今年度における物価高騰の影響と対策

②来年度の学校給食費への影響について

ア. 県学校給食会通知による精米供給価格と想定される学校給食費への影響

イ. 来年度に向けての対応策

(2) 栄養教諭について

①栄養教諭の役割

②自校方式校並びに学校給食センターの栄養教諭の配置基準

(3) 新松元学校給食センターについて

①現松元学校給食センターの栄養教諭の人数と受配校の数

②新松元学校給食センターの受配校になる予定の学校数（中央学校給食センター、谷山学校給食センター、自校方式校別と合計数）

③受配校になる予定の自校方式校のうち栄養教諭が配置されている学校数

④新松元学校給食センターの栄養教諭の配置数

⑤受配校になる予定の自校方式校の給食室の活用

(4) 本市学校給食センターの食に関する指導について

①受配校における栄養教諭による食に関する指導の取組内容

②地域と連携した食育活動の取組事例

4 犯罪被害者等支援金等について

(1) 経緯

(2) 支援金等の概要

(3) パートナーシップ宣誓をした方々については適用されるのか

5 文化財保護について

(1) 市文化財保存事業について

①本市における指定文化財の数（国、県、市ごと）

②指定文化財保存のための補助事業の概要

③中核市における補助の状況

④市文化財保存事業の評価と課題、今後の方向性

(2) 世界遺産「明治日本の産業革命遺産」について

①登録 10 周年を迎えるに当たっての方向性

②寺山炭窯跡修復について

ア. 世界遺産「明治日本の産業革命遺産」における寺山炭窯跡の位置づけ

イ. 再崩落後の対応

ウ. 修復作業の今後の方針

エ. 寺山炭窯跡の地域との連携と今後の展望

順序	発 言 者		答弁を求める者	
	氏 名	会 派 名	市 長	関 係 局 長
17	大 園 盛 仁	にじとみどり		

発言の要旨

- 1 下鶴市長の政治姿勢に関して
 - (1) これまで社会環境が大きく変わりながら、50年以上、前例踏襲主義での都市計画を推し進めて、市街化調整区域の農地や山林、住宅は荒れ放題であることを指摘してきているが、公約の中で過疎化が進む市街化調整区域住民に配慮した文言が一切なく、市内全域での公正・公平な公約とは思えない。2期目は地方分権時代でもあり、土地利用に関し市街化調整区域住民に希望の光を与えるような施策が必要と思うが、どうか
 - (2) 公約に公共施設への民間力の投入を促進するとあるが、具体的な中身はどのようなものを考えているのか
- 2 本市の大型工事における入札不調に関して
 - (1) 本市における今年度の予定価格1億円以上の建設工事の公告件数
 - (2) そのうち入札不調や中止となった件数と主な工事
 - (3) 入札不調となった主な要因
- 3 指定管理者制度の現状と課題に関して
 - (1) 指定管理者制度導入の目的
 - (2) 直営施設から指定管理者制度に変わっての相違、効果、職員の増減への影響、評価
 - (3) 経費の縮減や市民サービスにおいて本市の指定管理者制度への満足度
 - (4) 令和5年度に協定変更をした主な要因と件数
 - (5) これまで指定管理者の事業運営で寄せられた主な苦情内容
 - (6) 民間の能力を活用するとして導入された指定管理者制度だが、選定当初で民間から提案された主な事業と事業運営の中で新たに提案導入された主な事業
 - (7) 指定管理者制度導入の目的に沿った事業運営への満足度・評価・課題
- 4 市道の道路環境と課題に関して
 - (1) 伊敷地域における市道整備の現状と課題について
 - ① 伊敷地域における過去10年間の市道整備で町内会等から要望書をいただきながら工事が未着工となっている箇所数
 - ② 皆与志町から花野団地を結ぶ市道皆房線の整備が未着工となっている箇所の要因と今後の取組
 - (2) 市道路敷登記整備事業について
 - ① 事業開始時期
 - ② これまで解消できた未登記道路筆数（過去5年）と残っている未登記道路路線数
 - ③ 事業を進める中での課題
 - ④ 早期の解消が必要と考えるが、当局の見解

(3) 日頃からの市道管理の現状と課題について

- ① 市道の伐開作業で雑草の根と土を除去しない理由、その問題点や認識、今後の対応
- ② 道路改良後に残された旧道の道路敷の管理部署と管理は適切に行われているものか、日頃の管理状況
- ③ 市道上の消えかかっている区画線の現状に対する考え方
- ④ 市道に張り出した雑木や枝葉による交通への障害や落下の危険性のある箇所への道路管理者としての認識とその対応
- ⑤ 人口減が進む中で今後の全体的な市道の管理の考え方

5 鹿児島市シェアサイクルかごりんと自転車走行ネットワーク形成事業の現状と課題に関して

- (1) かごりんの事業概要と事業開始時期、保有台数とポート数、令和6年度の1日の平均利用回数、過去3年の運営負担金
- (2) かごりんの利用者の声と今後の新たな整備への考え方、課題
- (3) 自転車走行ネットワーク形成事業の概要と事業の開始時期、国道、県道との連携状況、これまでの成果
- (4) 今後のネットワーク形成の整備計画と課題

6 かがしま健康の森公園の現状と課題に関して

- (1) 過去5年間の年間利用者数、管理運営費（指定管理料）と施設使用料収入額の平均額
- (2) 過去5年間の改修、整備に要した経費と主な整備内容、課題
- (3) いつから屋内プールが利用できないのか、その要因と長期間を要する理由、再開時期
- (4) パークゴルフ場の開設以来の年間利用者数と利用者の声、利用実態に対する評価と課題

7 西原商会アリーナの現状と課題に関して

- (1) 過去5年間の年間利用者数、管理運営費（指定管理料）と施設使用料収入額の平均額及びネーミングライツ料
- (2) 特定天井改修など大規模な改修期間
- (3) 大きなイベントがある場合、駐車場への入庫まで国道3号を含め、周りが渋滞する実態への課題認識と改善策